

JICA国別研修「ブルキナファソ基礎教育課程における 教育システム能力強化」研修を行います — 埼玉大学、埼玉県、さいたま市の3者が共同で実施 —

概要

本年 9 月 3 日より 9 月 17 日まで、ブルキナファソから教育関係者を日本に招き、「ブルキナファソ基礎教育課程における教育システム能力強化」研修が行われることになりました。同研修は国際協力機構(JICA)の技術協カスキーム(国別研修)として行われるものですが、研修期間のうち 9 月 6 日より 9 月 11 日までは、埼玉大学、埼玉県及びさいたま市の 3 者が共同で実施します。

本研修は、今年度を初年度とする 2017 年度までの 3 年計画となっており、毎年度十数名の研修員をブルキナファソ側から招きます。今年度はブルキナファソ教育省(国民教育・識字省(MENA))及び教員養成校(ENEP)7 校から局長、校長等の準高級研修員を中心とした 15 名が参加します。

埼玉においては、日本の教育制度発展の歴史、教員養成・研修の仕組み、様々な教育上の取組みを学んでいただきます。

1. 研修を行う背景

ブルキナファソは、サハラ砂漠の「周縁」を意味するサヘル地域に位置する西アフリカの内陸国で、周囲をコートジボワール、ガーナ、トーゴ、ベナン、ニジェール、マリに囲まれています。面積は 27 万 km²、人口は約 1,646 万人(2012 年)です。1 日 1.25 ドル未満で生活する絶対的貧困層の割合が依然 44%(2009 年)に達するなど深刻な貧困問題を抱えており、初等教育における純就学率も近年急速に改善しているものの、まだ 44.6%(2009 年)に留まるなど、基礎教育の強化が当面の最重要課題となっています。

他方ブルキナファソの国名が「高潔な人々の国」を意味するように、貧しくとも温和で勤勉な国民性を有しています。

日本政府は近年アフリカに対し、東京アフリカ開発国際会議(TICAD)を定期的開催するなど、積極的に支援を展開していますが、教育支援はその重要な柱となっています。

ブルキナファソに対しても、1990 年代以降 JICA が無償資金協力により小学校建設、教員養成校建設、技術協力で初等教育・理数科現職教員研修改善計画や学校運営委員会支援プロジェクトを実施、併せて青年海外協力隊員による教育支援を行ってきており、西アフリカにおける日本の教育支援のショーウィンドーの 1 つとしての役割も果たしつつあります。

こうした中、同分野支援のさらなる強化を目指して、今年度より技術協力プロジェクトにより「教員養成能力強化プロジェクト」、及び日本における国別研修である本事業をタイアップして行うこととなりました。

2. 研修の内容

本研修が教員養成制度強化を目的としていることから、埼玉大学教育学部で日本の教育全般及び教員養成制度と取組みについて解説し、併せて埼玉県教育委員会(埼玉県立総合教育センター)及びさいたま市教育委員会で県と市のレベルの教員研修等の取組みを解説します。

また学校の現場視察として、埼玉大学附属小学校、行田市立桜ヶ丘小学校、さいたま市立大宮八幡中学校の3つの小中学校を見学する予定です(附属小学校では教育実習見学、大宮八幡中学校では全校集会での教員・生徒との交流、学校給食体験もします)。

3. 研修事業について

本研修プログラムは、埼玉大学、埼玉県、さいたま市の3者が連携して JICA の国際協力事業を「オール埼玉」でバックアップするものです。今回の研修事業が実現することとなったベースとして、埼玉大学と JICA 間の連携協定の存在、埼玉県教育委員会が JICA 地球ひろばに対し、学校教育アドバイザーとして教員を長期派遣していること、また 2012~2014 年度の3年間に「ハイチ教育復興開発セミナー」を埼玉大学、埼玉県、さいたま市の共同で実施した実績があることも理由として挙げられます。

今後もこの埼玉において、こうした国際協力がさらに展開できるよう関係者一同努めてまいりたいと考えております。

問い合わせ先

埼玉大学国際開発教育研究センター教授 飯島 聡
TEL 048-858-3782
E-Mail: ijima@mail.saitama-u.ac.jp

本件発信元

〒338-8570 埼玉県さいたま市桜区下大久保 255
国立大学法人埼玉大学 総務部総務課広報室(富田、日吉)
TEL :048-858-3932・3927 FAX:048-858-9057 e-mail:koho@gr.saitama-u.ac.jp

ブルキナファソ国別研修「基礎教育課程における教育システム能力強化」

No	日程			場所
1	9月1日	火	ワガドゥグ	
2	9月2日	水	→パリ	
3	9月3日	木	→羽田 PM:「日本の教育経験について」(村田専門員)	JICA東京国際センター(TIC) (幡ヶ谷)
4	9月4日	金	AM:ブリーフィング PM:ジェネラル・オリエンテーション(日本の政治・行政)	TIC
5	9月5日	土	オフ	
6	9月6日	日	10:00AM~5:00PMさいたま市内見学(盆栽美術館、鉄道博物館、宇宙劇場、放送大学)	さいたま市内
7	9月7日	月	9:00AM:研修員インセプションレポート発表 2:00PM:教育学部 小林先生講義「日本の教員養成制度とカリキュラム」、キャンパス視察	埼玉大
8	9月8日	火	9:00AM:教育学部大澤先生講義「日本の教育実践活動」 2:00PM:埼玉大附属小学校視察(教育実習授業見学を含む)	埼玉大、附属小学校
9	9月9日	水	【行田市】 9:00AM:歓迎会、駒崎川口市立原町小学校校長(前埼玉大教育学部教授)講義「学校の運営」 1:30PM:総合教育センター講義「埼玉県の教員研修と体制」、総合教育センター研修施設見学	県総合教育センター(行田市)
10	9月10日	木	9:30AM:行田市立桜ヶ丘小学校視察 2:30PM:埼玉大学教育学部にて追加講義、及び研修員との質疑応答セッション	県総合教育センター、 桜ヶ丘小学校 (行田市)、 埼玉大
11	9月11日	金	9:00AM:さいたま市立大宮八幡中学校視察(全校集会による交流を含む) 2:30PM:さいたま市教育委員会講義「さいたま市の教育」	さいたま市教育委員会、 大宮八幡中学校 (さいたま市)
12	9月12日	土	AM:質疑応答(海老原JICA専門家対応) PM:オフ	TIC
13	9月13日	日	オフ(アクションプラン資料作成)	
14	9月14日	月	宇都宮市立城山西小学校視察(ブルキナファソに派遣された元JOCV隊員の教員と面会)	TIC
15	9月15日	火	AM:「国際的な試験の動向について~国際数学・理科教育調査(TIMSS)を中心に」 PM:ワークショップ(教育実習プランの作成等)	TIC
16	9月16日	水	AM:ワークショップ(教育実習プランの作成等) PM:アクションプラン発表会	TIC
17	9月17日	木	AM:研修員アクションプラン発表会 PM:研修員発表会(続き)、及び評価会、閉講式 羽田→パリ ※深夜のフライト	TIC
18	9月18日	金	→パリ→ワガドゥグ	